

ALEXANDER STUBB

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Prime Minister of Finland
- Vice-President of the European Investment Bank from (2017-20)



Alexander Stubbはフィンランドの首相、財務大臣、外務大臣、ヨーロッパのヨーロッパ大臣を務めました。彼は2004年から2008年までは欧州議会のメンバーで、2008年から16年までは中央政府のメンバーでした。彼は2014 - 16年から国民連合党の議長を務め、現在はフィンランド議会のメンバーです。

Stubbの背景は学術および公務員です。彼は16冊の本を出版し、そのうち11冊は欧州連合にあります。彼は博士号を取得しています。ロンドンスクールオブエコノミクスとポリティカルサイエンス。彼はヘルシンキとブリュッセルのフィンランド外務省、そして欧州委員会のロマンプロディ大統領のチームで専門顧問として働いていました。

Topics

- Europe
- Globalisation
- Lifestyle
- Politics
- Society

彼の専門分野は、欧州および国際問題、外交および安全保障政策、ユーロ、そして世界経済です。現在の関心は、世界情勢、第4次産業革命（デジタル化、ロボット化、人工知能）そして健康です。

政治とは別に、スタブは「心と体」に情熱を注いでいます。彼は、両者の間の密接な関係が私たちのライフスタイルに影響を与えるはずだと考えています。熱心なアスリートでアイアンマンの競争相手としてStubbは健康な体は健康な心に不可欠であるという見解を主張しています。私たちの他のすべての努力の成功はこの絆から生じています。